

メールマガジン埼玉県議会



発行：埼玉県議会



No.271 2019.4.12

平成31年埼玉県議会議員一般選挙当選者のご紹介

平成31年4月7日(日曜日)に行われた埼玉県議会議員一般選挙(議員定数93、選挙区52)での当選者をご紹介します。

- 氏名は、各選挙区届け出順に掲載しています。
- 新議員の任期は、平成31年4月30日(火曜日)からです。

[☆平成31年埼玉県議会議員一般選挙当選者一覧\(PDF:158KB\)》](#)

INDEX



県議会アラカルト

- 埼玉県立大学・大学院入学式に齊藤正明議長が出席
- 「彩の国功労賞」贈呈式に齊藤正明議長はじめ県議会議員が出席



県民の声

県議会フォトコンテスト受賞者の声



議事堂の花

生け花のご紹介



県議会アラカルト

このコーナーでは県議会にまつわる情報を発信しています。

【埼玉県立大学・大学院入学式に齊藤正明議長が出席】

4月2日(火曜日)、平成31年度埼玉県立大学・大学院入学式に齊藤正明議長が出席し、祝辞を述べました。



< 祝辞を述べる齊藤正明議長 >

[☆詳しくは、県議会のホームページをご覧ください。≫](#)

【「彩の国功労賞」贈呈式に齊藤正明議長はじめ県議会議員が出席】

4月2日(火曜日)、「彩の国功労賞」贈呈式に齊藤正明議長をはじめ各会派の代表議員が出席しました。

齊藤正明議長は県議会を代表して榎野智章選手、川島永嗣選手(ご親族が代理出席)、原口元気選手(ご親族が代理出席)へ祝辞を述べました。



< 記念撮影 >



< あいさつをする榎野智章選手(左)と記念品の贈呈(右)の様子 >

[☆詳しくは、県議会のホームページをご覧ください。≫](#)

[▲トップへ](#)



県民の声

【県議会フォトコンテスト受賞者の声】

県民の皆さまにより身近で、親しみを感じていただける県議会を目指し、フォトコンテストを実施しています。

このコーナーでは、昨年度行われた、第14回フォトコンテストで受賞された方々からお寄せいただいたコメントをご紹介します。

今回は、一般写真部門、テーマ「埼玉の四季」、「自由(フリーテーマ)」において、県議会議長賞を受賞された2作品と受賞者のコメント、審査員による選評をご紹介します。

第14回フォトコンテスト一般写真部門
埼玉県議会議長賞 小野 博子様 (蓮田市)

- ★テーマ★ 埼玉の四季
- ★作品名★ 「ワンちゃんと」
- ★撮影場所★ 蓮田市



お寄せいただいた声

蓮田市根金のひまわり畑約1万平方メートルに、10万本のひまわりが8月上旬頃から次々と咲きそろい、ひまわり祭りが行われ大変にぎわいます。猛暑の中出掛けて、汗びっしょりとなり撮った中の一枚です。ワンちゃん連れやお若いカップルなど老若男女大勢の方々でにぎわって、絶好のシャッターチャンスがあると思いますので、皆さまもどうぞ一度訪れてみませんか！

★松本審査員の選評★

やわらかい光が全体を包み、犬とヒマワリをバランスよくまとめました。さらりと撮ったところに好感が持てます。タイトルからも犬への愛情が感じられます。

第14回フォトコンテスト一般写真部門
埼玉県議会議長賞 関矢 俊夫様 (群馬県藤岡市)

- ★テーマ★ 自由(フリーテーマ)
- ★作品名★ 「至福のひととき」
- ★撮影場所★ 小鹿野、春まつり



お寄せいただいた声

埼玉県は祭りが多く、特に秩父方面は毎月どこかで祭りが行われています。その一つが小鹿野春まつりです。町の片隅の古民家風の待合室で偶


然隣り合わせた老女とその孫のような女性の出会い、ほほ笑ましいひとときの癒しを感じました。

★渡辺審査員の選評★

女性2人の人生ドラマを感じさせます。歴史を感じる古民家の中で、数多くの経験を持ったおばあちゃんとまだ浅い経験者の晴れ着を着た若い女性とが、談笑し、時間を超えた喜びが輝いて見えます。

[☆フォトコンテストの入賞作品は、県議会フォトギャラリーでもご覧いただけます。》](#)

[▲トップへ](#)

 議事堂の花

このコーナーでは、議事堂ホールに飾られた生け花をご紹介します。

【協力 埼玉県いけばな連合会】



展示期間：
3月11日
～3月15日
作者：
古流華栄会
橋本理洋様
花材：レンギョウ



展示期間：
3月18日
～3月22日
作者：
古流松應会
福田理秀様
花材：雲龍柳、
ストック、縞ハラン



展示期間：
3月25日
～3月29日
作者：
古流松幸会
鶴見理健様
花材：吉野桜

◇◆生け花の作者の方にお聞きしました！◆◇

【Part1】



〈古流華栄会 橋本理洋様〉

Q:黄色く小さい花が咲く様子に春の訪れを感じます。

A:今回の作品のテーマは春の訪れを表した「明るさ」です。春先に鮮やかな黄色の花をつけるレンギョウは季節の移り変わりを感じられる花の一つです。この花も日に日に開いていて、作品として毎日違った顔を見せてくれると思います。

Q:上下にある生け口からそれぞれ流れる枝は美しい曲線を描いていて、整った印象を受けます。

A:下の口からは上へ、上の口からは下へという基本的な生け方ではありますが、曲線を生かした造形は花材によって一つ一つ異なります。レンギョウは特に枝の中が空洞になっているため、太い枝に流れを作るのが難しいです。なので、枝が持つもとの曲線を生かしつつ均整のとれた形を生み出していきます。

【Part2】



〈古流松應会 福田理秀様〉

Q:生き生きと枝を伸ばす雲龍柳は迫力があありますね。

A:曲がりくねった枝を高く伸ばしている雲龍柳からは生命力を感じるでしょう。また、枝先には鮮やかな黄緑色の新芽が見られます。ピンク色のストックと合わせ、春の息吹を作品が受けているようです。毎日葉が広がっていく様子を楽しめるでしょう。

Q: 濃い色の花器から柳の枝先の新芽まで緑色のグラデーションが表現されているのですね。

A: 今回、浅い花器を選んだのは、地面から生えるイメージを表現するためです。作品の生き生きとした雰囲気につながり、春ならではの雰囲気を生み出しています。緑色の濃淡を作品中に取り入れると、自然と根本から枝先への流れが表現できます。

【Part3】



〈古流松幸会 鶴見理健様〉

Q: 作品について教えてください。

A: 伝統的な生け方、生花の受け流し生けという形です。生花の基本的な姿勢は、山里の風景や自然を身近に取り入れるというものです。この作品も木(ぼく)を幹に見立て、一本の桜を表現し、左右に広がりを持たせて自然の形やその美しさを表現しています。また、それらを引き立てるように枝に流れをつくり、線の美しさを出しています。

Q: 満開の桜が春を感じさせてくれますね。

A: ここ数日間の暖かさで一気に花が開きました。日が進むと花びらが散っていくかもしれませんが、それが花台や薄端(うすばた)の花器に落ちている様子も自然の美です。なので、散った花びらも作品の一部として楽しんでいただけたらいいと思います。

[☆現在展示中の作品や過去の展示作品は、県議会のホームページでご覧になれます。≫](#)

[▲トップへ](#)

★編集後記★

【今年度もよろしくお祈いします】

皆さまいかがお過ごしでしょうか。年度が変わり、1号目のメールマガジンです。

先日の雨風で桜は葉が目立つようになってきました。春中盤に差し掛かった知らせと思いきや、肌寒い日もあり、油断できません。どうぞ体調にお気を付けください。

お気づきの方もいらっしゃると思いますが、今年度から「フォトコンテスト受賞作品と受賞者の声の紹介」で、審査員の選評を掲載していきます。作品の見所や受賞に結び付いたポイントが分かり、魅力が引き出されています。ぜひご覧ください。

【注意】

●メールマガジンにおいて氏名の一部にJIS規格第1・第2水準にない文字がある場合、第1・第2水準の漢字で表記しています。

【お問い合わせ】

●[「メールマガジン埼玉県議会」の登録・解除はこちらから](#)》

※登録事項(メールアドレスなど)を変更する場合には、お手数ですが、変更前のメールアドレスを一度解除してから新規に登録してください。

●「メールマガジン埼玉県議会」についてのお問い合わせ・感想はこちらまで！

E-mail a6250-03@pref.saitama.lg.jp

埼玉県議会議事務局政策調査課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話 048-830-6257/FAX 048-830-4923

